

ウメ‘冬至’（バラ科）

数あるウメ品種の中でも特に早咲きで、冬至のころから咲き始めるのでこの名がつけました。一重咲きの白花です。満開を迎えています。

2019年1月26日

通巻第401号

展示会のご案内

◇展示資料館 1F (1/12~2/5)

植物写真コンテスト作品展

◇展示温室(1/12~2/11)

冬の鉢花展

**熱帯スイレン温室
通り抜けができます
(現在、植栽を行っています)**

冬の鉢花展（展示温室）

カランコエやシクラメンなど1年で最も寒いこの時期に花を咲かせる鉢花を展示しています。

カリアンドラ

(マメ科)

和名は「オオベニゴウカン」と呼ばれており、化粧パフのような赤や白色の10cmくらいの花を咲かせています。糸状になっているのすべて雄蕊(おしべ)です。

ガジュマル、マンゴー

ガジュマル(クワ科)は小さな1cmくらいの実をつけ、それが鳥などに食べられることにより生育範囲を広げて行きます。他の木に絡まり、成長して行くと絡みつかれた木は枯れるので、絞め殺しの木とも呼ばれます。また、マンゴー(ウルシ科)は花が咲いています。

ゴレンシ (カタバミ科)

寒い冬ですが、温かい大温室ではたくさんの熱帯果樹がたわわに実をつけています。ゴレンシの実は、輪切りにすると星形をしていることからスターフルーツといわれています。完熟した黄色い実が鈴なりです。

ヤマコウバシ

(クスノキ科)

落ちない受験のお守りの木です。紅葉のあと、春の芽だしまで葉が落ちずに冬を越します。

ウメ (バラ科)

早咲きの品種から徐々に咲き始めています。赤や白のものが上部から早生、中生、晩生の順に植栽されています。花の見頃は2月中旬頃をになりそうです。咲き終わった後も実をたわわにつける姿を5月下旬から6月頃に見ることができます。

シナマンサク

(マンサク科)

中国原産で、1~3月に黄金色のリボン状の花を咲かせます。中央部は暗赤色です。

セコイアメスギ (ヒノキ科)

世界一高くなる気で、カリフォルニアにある木は110mあります。雄花が見られます。

植物写真コンテスト作品展

(展示資料館 1F)

園内の植物や風景をテーマにした植物写真コンテストでは325点の応募がありました。このなかから選ばれた61点の入賞作品を展示します。

